

刊夕 日一月六



定価 五銭 一月五拾銭 三月一拾五銭 半年二拾五銭 一年四拾五銭
 発行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社

シナリオ

惱ましき沼 (2)

木津茂太郎

○山

○友次と仲の好い友、千代吉と磯太は木こりに来てゐる。
 憂ひ沈んでゐる友次を千代吉は見て

一体どうしたのか、友次と問ふ。
 ○首を振る友次

何んでもありやしねえよ磯太は友次に云ふ。
 字幕

お前は月姫に戀してゐるのだらう
 字幕

そんな事はないと云ふ友次。
 字幕

力になつてやらう。話なすがい、
 ○始終を話す友次。

うん、うんとそれを聞く二人。
 ○小日向沼。

惠之助とお稻は沼へ来てゐる。惠之助の友人松山仙之丞は惠之助の姿をもとめてやつて来る。やがて沼べりの二人を見出して

お、小上其處に居たか
 字幕

お、松山久し振りだ仙之丞はしやがんで
 字幕

戦だ
 惠之助!
 惠之助おどろく
 字幕

寄寓してゐた家の者たちが見送つてゐる。
 お稻が小高いところへ上つて惠之助のうしろ姿を見送つて涙を流してゐる。
 ○その夜。

友次と千代吉と磯太の三人は沼の縁へ忍んで来る。獨り沼邊に來て惱んでゐるお稻。立つたり坐つたり歩いたりする。
 三人を見ておどろいて逃げるお稻が立止つて云ふ
 字幕

あ、お前たちは友次さんに千代さんに磯太さんか近寄る三人
 字幕

何か用なの
 近寄る三人 (次へオーゾアランプ)
 字幕 (画面一ぱいに)

お稲さん! お前の身体に用があるのだ!
 ばた、駆け出すお稲 (次へオーゾアランプ)

山路を追はれるお稲と追ふ三人。
 アレッと叫ぶお稲の顔 (大寫)

友次の顔 (大寫)
 三人はお稲を捕へかつぎ揚げ山の奥へ去る。
 暴れるお稲。
 ○「あッ」と叫ぶ友次。
 千代吉、磯太 (カットバック)

明日 未明!
 ○その日の夕暮れ時。
 惠之助は町の方へ歸つて

崖 (カットバック)
 ざつざあ! と轉落するお稻。
 三人の手から逃れようとすはづみに足を踏み外したのである。
 狂ほしい友次あたりを駆けまわる。
 助けたい助けたいと思ふのだ。
 うろたへる千代吉と磯太

外科 X

専門線
 上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

赤い目に一滴できく
 かゆ目
 家傳 神教水 (新容器入)
 平町二丁目 (電話三三六)
 堀藥局

兩殿下御買上の
 御料鹽豚
 コーリン ポーク
 田町三三三三屋
 電話三三三番

香りのヨイ
 本場新茶 入荷致しました
 ◎一斤 二、〇〇一、六〇
 御來店の
 方に一服
 呈上……
 香味本場の本場録茶を
 召上りませう
 電三九六番
 大勝園

武者人形、御座敷幟、外幟
 大布鯉一式大特賣
 五月人形
 例年の通り大勉強を以ておつとめ致します。
 何卒御來店をお待ちして居ります。
 平四丁目角 菅野屋

武者人形座敷幟
 特價賣出し
 平三丁目
 金太郎玩具店

戦勝のお節句は相應しい尙武の氣豊かな武者人形を始め二勇士及び勇しい甲冑類を豊富に取揃へて特價に販賣致します。何卒御來店を御待たして居ります。
 若しも
 皆様方が
 よい品を
 お安く
 お求め
 お望みなら
 先づ……先づ
 三七番へ



よい品を安く賣る店
 電話三七番
 阿部石炭商店

吉田眼科病院
 平紺屋町、電話六八番

貧困家庭の

實狀調べ

受持訓導が訪問

貧困児童救済策を

平町各小學校に於ける貧困児童数は既報の如く六十餘名であるが此度各組主任が夫々此の生徒等の家庭を訪問し實狀を調査の上善後策を講ずる事になつた

木炭販賣

取扱獎勵

購賣組合に

石城郡信用組合聯合會では近く山間部の販賣利用組合に對し木炭同業組合と協議の結果木炭の販賣先取扱ひを獎勵する事になつた從來組合では全然取扱はなかつたものであるが山間部地方では取扱ふ事が非常に便宜であり有利であるので一の不況對策ともいふべく普及を圖る筈で先づ大野村の信用組合で行ふ事となり準備中であるが最初の試みとして非常に期待されて居る

豚の價格

大暴落

石城郡下に於ける養豚業は從來非常な發展を遂げて來たが打續く不況と豚コレラの發生等に影響されて

新川改修工事

平町外二ヶ村水害豫防組合にて工費三百餘圓を投じ改修中であつた石城郡内郷村大字高坂字砂子田地内新川の工事は去る卅一日竣工したと

球技体操講習

平町各小學校にては来る十八、九の兩日伊達郡川俣小學校二十五、二十六の兩日伊達郡保原小學校に於て開れる球技体操の講習會に各々係訓導を出席せしむると

學事統計出席

濱三郡中學校學事統計審査會は来る六日午前九時より相馬中學校に於て開かれるが平町よりは磐中南商警女平陽藤田各學校の係員が出席すると

蘭の買入爭奪戦に

人氣煽らるる

出廻り最盛期は廿日前後の豫想

石城郡四倉、植田、勿來の各蘭市場ではそれ／＼取引準備中であるが郡内でも小川村地方は例年早く今年も十三日頃には出廻る見込みなので各市場とも十三日頃一開市する運びであるが四倉市場では昨年の春蠶三萬二千貫の取引に對し今年には四萬貫の目標でこの程中央金庫に七萬五千圓の低資借入申込をした出廻り最

女教員會設立

今月中旬發會式

時より小名濱小學校に於て水野縣視學及び富岡体育主事指導の下に開かれる巡回体操講習會に左の如く
佐藤信義 野原忠見 鈴木寛
の三訓導を出席せしめた

公開教授

郡内教員に平町第二小學校にては来る十五、六の兩日郡下各小學校教員の參集を乞ひ公開教授をなし批評を求めると

家屋賃貸價格

第二次調査會
来る十四日から

米擔保の

金融

八掛以内

石城販賣利用組合の米擔保の金融はその後着々準備をすしめ大体において春蠶後から實施の運びを見るに至つたが貸付は俵米の時價八掛以内、利子は日歩二錢五厘となる模様で組合員は時宜に適した策として非常によろこんでゐる

巡回体操講習

平町第二小學校に 本日午前九

無斷欠席生徒

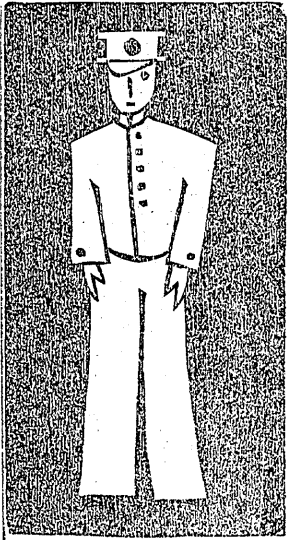
磐城中學校にては明日午前十一時より無斷欠席にて五月分授業料を納めぬ生徒五名の保護者を招き夫々事情を聞くこと

尋卒 給料面談(平町某料理店)
△女中 二十才前後 尋卒 給料面談(平町某商店)
△求職の部
△土工夫 三十五才 尋五 給料面談(三春町某)

△女中 十六才 尋卒 給料面談(川前村某)
△電工 二十三才 高卒 給料面談(勿來町某)
△小店員 十七才 高卒 給料面談(湯本町某)

夏の通學服

丈夫で輕快な
霜降小倉服
値段も下記の廉價提供
小學生用.....¥0.30
同[特製].....¥1.00
中學生用.....¥1.75



あかや洋服店 平三 二〇三

醫學博士名推獎

胃腸病 婦人病 其他の慢性諸症
肥り度い人の福音 熱くなく痕つかす無煙式 誰にも出来る理想的家庭治療器

志賀齒科醫院

福島縣平町五ノ廿八
産婆 關口悦子

特許特賣專 許特賣專 特卸治 約代理療 販理部 賣部部
金拾參圓 藥及特効五週間分付 上製桐箱入一揃
金拾圓 藥及特効五週間分付 上製桐箱入一揃 (説明書呈)

器灸温ムウチラ

戦ひか

恐ろしく

召集されて逃走

非國民公判

石城郡内郷村大字綴字町ノ内日雇嶋志田市之助(ニ)は陸軍後備一等卒なるが本年三月一日日支事變の爲め充員召集され水戸市歩兵第二聯隊に午前九時應召したる處午後一時門外にて待つ様申付けられたるに急に戦争へ行くのが嫌になり其儘逃

松本清之丞氏が

本部へ脱黨届

思想的方向轉換か

勞農大衆支部長を辭任

石城の無産黨を代表して一度は縣議戦に出馬し言論を唯一の武器として郡内限なく鋭い舌鋒を揮つて斬り捲つた勞農大衆黨磐城支部長松本清之丞氏も其後武運拙なく病臥中の處昨今漸く快方に向ひ今後の進展を刮目されて居る折柄突如「病軀其任に耐えず」との理に依つて支部長の辭表と共に脱黨届を本部執行委員會に提出した氏が此の舉に出づる消息に就いては思想的の方向轉換で

二校長(高島へ) 平町各小學校長は来る十一、十二の兩日福島師範學校講堂に於て開催される縣下教育大會に出席すると

豊間青年團が

感冒豫防

宣傳ビラ配布

石城郡豊間村青年團では目下流行しつゝある感冒豫防の爲めポスター二千枚を印刷し去る卅日全團員出動各戸に配布した

男に捨てられ

悲觀自殺

平署へ照會

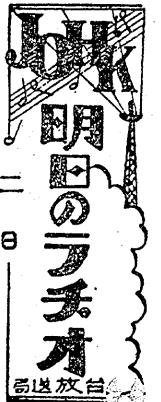
平町仲町山野義光の妹トシエ(ニ)は數年前より東京各所のカフェー女給を勤めて居るうち宮城縣生れ會社員鈴木益吉(ニ)と内縁關係を結び市外澁谷町のアパートにスエイトホームを作つたが鈴木は本年三月頃より他

押賣り

入るべからず

城山に建て札

マチ一箱、針一本を押賣りするルンペンの群が最近夥しく平町に流れ込んで來たので月給取りの多い城山



今朝の天気 今晩は北東の風 雨明日は北西の風 雨朝のうちはまだ小雨模様次第に晴れ

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- 後六、二〇 お話ゴドモの新聞 東京中央放送局子供の新開係
- 後七、三〇 講演「人に親しむ動物、馴れがたい動物」 一京大教授川村多實二
- 後八、〇〇 BK開局記念の夕(浪花節乃木將軍)
- 後八、四〇 (落語孝行糖)

明日の部

- 前七、四〇 國內アナウン
- 前七、五〇 米國へ放送

自轉車を窃盜

郡湯本町三國二二八下遠光秀(ニ)は去る廿四日隣家江尻タツ方の建築作業場で働いて居た大工渡邊村字渡邊江東頼男(ニ)所有の自轉車を窃取し同町上町の井上某方へ三圓餘にて賣却せる事發覺本日平署に檢舉され目下取調中である

少年犯言渡

懲役刑に

田村郡小野新町生れ目下住所不定吉田幸三(ニ)假名に對する窃盜事件の判決言渡し公判は既報の如く昨日午前九時より平區裁判所に於て開廷され上田判事より檢事の求刑通り懲役一年以上三年以下を言渡された

伊藤署長憤慨

理髮組合分離流會

昨報理髮業組合第一平町女子部四十餘名の獨立總會は昨日午後四時より平署會議室に於いて行はれる管であつたが婦人部内一派並に分離を大体承認せる比佐組合長等二十餘名が出席せず伊藤平署長の盡力も水泡に歸し創立總會は遂に流會となつた爲め伊藤署長は烈火の如く憤慨し不參者の誠

磐城丸の

船員頓死

航海中に

石城郡小名濱町の縣水産試験場の磐城丸は去月中旬頃

寺東北別院より中繼 後六、〇〇 子供の時間 童話 巖谷小波 後六、二〇 コドモの新聞 村岡花子 後六、二五 カレント、トピックス ハロルド、ハーマー

後七、三〇 講演「日本茶貿易の過去及將來」 商工大臣男爵 中島久万吉 「横濱開港記念の夕」 後八、〇〇 混聲合唱 横濱混聲合唱團 後八、一五 清元「風薫賑」 演節一清元高千代外 後八、四〇 放送舞臺劇 「亞米利加の使」 村田式部 外

より鯉漁場視察の爲め静岡縣方面に出漁中であつたが去る廿九日午前九時頃千葉縣野島沖二百哩の地点を航海中乗組員の小名濱町古港居住の志賀治作が甲板に悶倒し其儘絶命したので卅一日直に同船は小名濱町に歸港し其筋の檢死を受けた結果心臓麻痺と判明せると

平町人事

回婚 姻

△正月町五八渡邊留三郎氏 (四八) 新潟縣中蒲原郡村松町戸井田カク(三八)

回死 亡

△茨城縣水戸市市鷹匠町 七百一田村二郎氏(二四) 平町南町四九鈴木綾子 (二一)

泰来剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第六十四席 眞庭念流達人櫻井五助

ならず者馬五郎

武藏屋の子分長太郎は櫻井五助をつれて淺草の觀世音に來てお堂へ上つたが長「サア先生觀音様に出世するやうにお願ひなさい」五「しからば祈願いたすであらう」

賽銭を投じて禮拜いたした

五「大層參詣人が出るな」

長「人の出るはこゝが江戸一でさア、先生奥山を廻りませう」

五助をつれてお堂を下りるところには茶店がある、うれしい野であるとか櫻家又梅本などと家名を染出した暖簾をかけて厚化粧をした女が客を呼び込んでゐます

女「オヤ長太さん、久さしく來なかつたね、一服喫んでおいで、宜いじやありませんか、そんなに急がすとも」

長「何時だと思ふんだ、年の暮だ」

女「オヤマア生意氣な、暮れに忙しいやうな人でもあるまい、何時も春らしいお目出度い顔をしていながら……」

長「口の悪い女だな、今日

は客の案内で來たんだ」女「オヤマアさう、何うぞ且那御休息なすつていらしやいませ」云はれて五助が五「長太殿、茲にて足を休めるであらう」



長「さうですかえ、では茶でも飲んで行きませう」梅本といふ茶店に入つた女は手あぶりに火を取つて持つて來て茶を出した、お菓子は最中に瓦煎餅

長「先生今日はいやに冷えますね、二三日中に雪でございませう、オイお梅さん

今は霜枯れて客もなからう」女「悠う押し詰つては寺内は静かですよ」長「さうだらう、お梅さん何ぞ温かいものを吩咐してくんな」女「何か食べるの」

長「酒を持つて來なよ」女「アラマア厭な、こゝは茶店ですよ、小酒屋ではないの」

長「愛嬌の無え女だな、錢を出すから酒を買つて來てくれ、何、一合や二合きまりが悪くつて買に行く事は出來ねえと一樽買つて來な

え、ついでに肴をな、うまさうなものを買つて來てくんな、安くつてよくつて澤山あるものを」

女「この人は抜け目が無いね、店を見てゐておくれ」女はお酒を買ひに行つたが間もなく徳利をさげて來て、爛をつけて出す處へ肴屋から岡持が入つて來た

長「先生一つお上んなさい酒を呑むと小袖を着たも同様、春が來たやうになりや

五「これは御馳走だな」長「さあ大きなものでお上んなさい」

○「眞平御免ねえ、何時も御繁昌でお目出度うございませう」

と云ひながら表より入つて來たは二人、一人は色の黒い大きな男額に刀傷があり年頃は卅四五にもなるか松坂木綿藍萬筋のどてらに三尺をしめ、藁草履をはき

鬚はツツ込みにして濃淺黄の手拭を巻付けてゐる、もう一人は年頃廿四五色の白い小づくりな男これは八つ口のあいた銘仙の女の着物を被て草履ばき、三尺の結び目に手拭を丸めて挟んであると額に傷のある奴が

○「オイ姐さん何時も繁昌で目出度な、今友達と大光で一杯飲んでゐたんだ、ところが勘定が足りねえ、貸してくれと云ふも氣が利かねえから友達を置いて算段

に出で來たんだ、濟まねえが一分ばかり貸してくんなえ斷つて置くよ、貰ふんぢやアねえよ、錢が出來れば

さあこの二朱を持つて行け……」

女「冗談お云ひでないよ、二朱で一樽は買えるものかね、この二朱が八つなければ一兩にはならないよ」

長「見本にするのでございませう、二三日中に雪でございませう、オイお梅さん

今日にも返えして遣るんだオイ姐や、何んだなそんな面をして」

女「氣の毒だが今日はいけ

ないよお前も始終この山に遊んでゐる人だ、暮になれば暇になる事は知つてゐるだらう、それに今年は大層景氣が悪いんだよ」

○「オイ姐や俺アお前の愚痴を聞きには來ねえ、一分貸してくれ、べらぼうめんな稼業をしてゐればばだを出すはあたりめえだ、誰だと思ひやアがる馬五郎を知らねえか、この上にも愚痴を並べると茶店を踏みてわすぞ」

女「困るね、そんなことを云つてお客様があるんですよ氣を付けておくれ、オイ

エ今日はいけなさいよ、春になつたらお出で」

○「何んだとこの阿魔、モウ一度云つて見ろ」

と云ひながら怖い目をして睨み付けた

貴金屬
時計及眼鏡類
懷中電燈
キミガゴ電氣
ランプ特約店

高橋時計店
平町新橋路

木村外科醫院
平町五丁目橋際
電話三〇

東京十軒店久月
武者人形御座敷陳列
お子様方が一年中で一番楽しみな端午の御節句が近づきました。

江戸の檜舞臺日本橋の十軒店で永年御愛顧を受けて居ります。弊店は今度御當地へ出張品物豊富に取揃へ陳列特賣致し居りますから是非一度御覽の榮を得たく御待申して居ります。永く御引立を頂き度くと存じますから値段と品とで他店のまねの出來ぬ勉強を致します。

平マーケット内
東京日本橋十軒店
久月本店直營

正札堂の夏服

黒ヘルセビロ上下	六圓ヨリ
バンビースセビロ上下	八圓五十錢ヨリ
ポーラーセビロ上下	九圓ヨリ
ポーラー最上品三ツ組	拾八圓五十錢
白ズボン	七拾五錢ヨリ

正札堂洋服店
電話四三六

内科 難波 睦
醫學博士
平町新川端(釜屋新宅向)
電話五〇二番

玉屋洋品店
平町三丁目通電話六五六番